

日本復興の最大の障害

菅直人の悪行の数々

在日韓国人違法献金

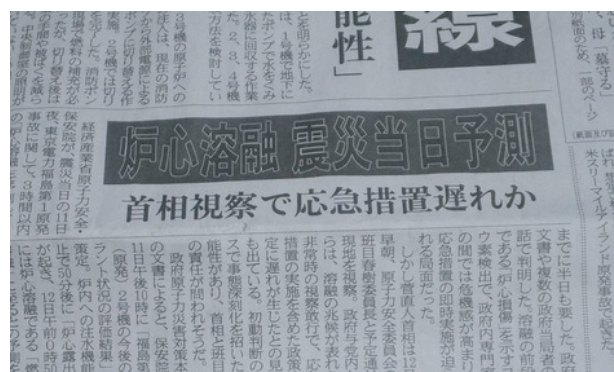
2011年3月9日、菅直人の資金管理団体「草志会」が2006年と2009年に現在パチンコ店を経営する金融機関の元理事の在日韓国人から計104万円の献金を受け取っていたことが発覚しました。

献金を行った元理事は在日韓国人で外国人からの献金を禁じた政治資金規制法違反にあたります。



被害を拡大させた菅政権の原発対応

- ・震災翌日の原発視察は「勉強のため」
→ 視察待ちでイベント実施の手続きが遅れる
- ・自衛隊の原発への「放水遅い」
→ 菅直人は何も決断せず
- ・海江田万里経済産業相
→ 「言う通りにやらないと処分する」と恫喝
- ・米国の支援
→ 菅「放置したら原子炉が溶解し、アメリカが(原発を)占領しに来るぞ」



(参考: <http://mainichi.jp/select/weathernews/20110311/news/20110410k0000e010016000c.html>)

台湾の新聞のみ謝意を出さず

東日本大震災で日本に対する海外からの支援に対して菅直人からの「謝意」が海外主要紙に掲載されました。しかし、台湾のみ新聞のみ謝意を出しませんでした。

これは菅政権が尖閣諸島のときと同様に中国への配慮と見られています。

拉致実行犯の釈放嘆願に署名

菅直人は1989年に北朝鮮の拉致実行犯である元工作員、辛光洙(シンガンズ)元死刑囚の釈放嘆願に署名しています。菅直人は拉致問題を解決するどころか、拉致実行犯の釈放の手助けを行っていたのです。

my日本

<http://sns.mynippon.jp/>

ミコスマ

<http://mikosuma.com/>

選挙前.com

<http://senkyomae.com/>



ミコスマ



my日本